

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	廃棄物関連会議等事業			会計	款	項目	大	小
				01	04	02	01	06
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	クリーンセンター			
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり		主管課長	糸井 正人			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	クリーンセンター職員	意図	<ul style="list-style-type: none"> 日々変化する廃棄物行政への理解を深める。 県、近隣市町との連絡調整や情報を共有化し課題解決を図る。
事業内容	本市の廃棄物行政を円滑に推進するため、千葉県環境衛生促進協議会の会員となり関係資料を入所し情報交換の経費を支出する。			
事業開始から現在までの状況変化	廃棄物行政に必要な会議、研修等は円滑な事務に不可欠であるが、必要な会議、研修等への出席は取捨選択した結果、平成22年度に（社）全国都市清掃会議、（社）全国都市清掃会議関東地区協議会を退会、平成24年度に（財）日本環境衛生センターを退会した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
①	各種会議、研修への参加数	8	8	8	回	→→	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 事務局、千葉県環境生活部循環型社会推進課内にあり、千葉県環境衛生促進協議会は、5支部からなり本市は、第3支部会に属している。 平成27年度は、第3支部長であったため例年より職員の事務負担が増えた。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		289,610	282,300	516,800			
事業費(b)(円)		80,000	75,000	65,000			
うち一般財源		80,000	75,000	65,000			
職員給与費(c)(円)		209,610	207,300	451,800			
人役・職員(人)		0.03	0.03	0.06			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	千葉県が事務局になっている「千葉県環境衛生促進協議会」を有効活用する。	③取組の課題	千葉県環境衛生促進協議会の会議、研修会へ積極的に参加し、情報を得る。
②今年度(H27)に実施した取組	千葉県環境衛生促進協議会の会議、研修会に積極的に参加した。	④今後の改善計画	千葉県環境衛生促進協議会で得た情報を基に、有効活用できるものは具体的に検討を図っていく。